

学術委員会

委員長：柴田 実

委員：秋田 定伯、秋月 種高、安藤 和正、市岡 滋、稲川 喜一、
岡崎 睦、小川 令、光嶋 勲、櫻井 裕之、菅原 康志、
高木 誠司、武田 啓、永竿 智久、西本 聡、橋川 和信、
福本 恵三、松浦慎太郎、松田 健、山脇 吉朗、杠 俊介、
横田 和典

開催年月日：①平成 26 年 4 月 9 日、②平成 26 年 10 月 9 日、メール委員会随時

主な議題：1. 平成 26 年度春季学術講習会の件
2. 平成 26 年度秋季学術講習会の件
3. 平成 26 年度学術奨励賞

活動の概要：1. 平成 26 年 4 月 8 日(火)長崎ブリックホールにおいて平成 26 年春季学術講習会を「専門医認定審査受験生に向けて」「保険診療」「先天異常」「医療安全」のテーマで開催した。参加申し込み 282 名、完全受講者 277 名であった。
2. 平成 26 年 10 月 8 日(水)松本キッセイ文化ホールにて平成 26 年秋季学術講習会を「創傷治癒」、「外傷」のテーマで開催した。参加申し込み 227 名、完全受講者 221 名であった。
3. 平成 26 年度学術奨励賞は、機関誌以外部門からの公募で、計 17 編(基礎部門 10 編、臨床部門 7 編)の応募があった。候補論文 4 編(基礎部門 2 編、臨床部門 2 編)と機関誌編集委員会より選定された機関誌部門候補論文 4 編(基礎部門 2 編、臨床部門 2 編)の、合わせて 8 編を理事会に上申し、以下の 4 編が学術奨励賞に決定した。

《学術奨励賞》

【基礎部門】

石川 心介 氏 北里大学形成外科

『Effects of neuropeptides and their local administration to cutaneous wounds in sensory-impaired areas.』

Journal of Plastic Surgery and Hand Surgery. 2014;Vol. 48(2):143-147.

菅 浩隆 氏 杏林大学形成外科

『Tracking the elusive fibrocyte: identification and characterization of collagen-producing hematopoietic lineage cells during murine wound healing.』

Stem Cells. 2014;Vol. 32(5):1347-1360.

【臨床部門】

朴 修三 氏 静岡県立こども病院形成外科

『口蓋裂術後の長期言語成績 —4 歳から 16 歳までの言語成績の変化と 16 歳時の言語成績について—』

日本形成外科学会誌 2014;Vol. 34(2):92-97.

橋本 一郎 氏 徳島大学形成外科

『The internal pudendal artery perforator flap: free-style pedicle perforator flaps for vulva, vagina, and buttock reconstruction.』

PRS. 2014;Vol. 134(5):880-891.

ガイドライン作成部会

部 会 長：清川 兼輔

委 員：秋田 定伯、大城 貴史、柏 克彦、菊池 雄二、関堂 充、
寺師 浩人、土佐 泰祥、三鍋 俊春

開催年月日：平成 26 年 4 月 11 日（金）（第 57 回日本形成外科学会総会開催時）

主な議題：ガイドライン作成の進捗状況について報告

メール委員会（頻回）：

1. 委員への案配信および意見徴収、統括責任者への差し戻しおよび修正依頼
2. 理事会でガイドライン案の検討および承認

開催年月日：平成 26 年 10 月 9 日（金）（第 23 回日本形成外科学会基礎学術集会）

主な議題：ガイドライン作成の進捗状況と冊子体作成の今後の予定について報告

メール委員会（頻回）：

1. 未完成ガイドラインの委員への案配信および意見徴収、統括責任者への差し戻しおよび修正依頼
2. 理事会でガイドライン案の検討および承認
3. 冊子体作成と金原出版との契約について

用語部会

部 会 長：柴田 実

委 員：久徳 茂雄、清澤 智晴、鳥山 和宏、永竿 智久、野瀬 謙介、
松村 一

開催年月日：平成 26 年 4 月 11 日

活動の概要：用語集について：日本医学会用語事典の和英辞書から入って使用してもらっているが用語委員会に対する質問、提案はなかった。

活動方針：試用期間が十分経過したので、現状の使用方法で問題は少ないものと思われるが新語および未掲載用語の追加、既形成用語についての誤りの検討を行う時期に来ていると考えられる。次期委員会にアンケート調査・用語の追加、検討をお願いしたい。